

# お話しプログラム (5歳児対象・15分)

テーマ	書名	作者	画家	出版社	反省・感想など
男子高校生が保育園・幼稚園にボランティアか何かで読み聞かせに行くという設定。男子生徒が選びそうな本、という選び方をしてみました。	いいからいいから	長谷川義史		絵本館	有名なので固めているから、「これ知ってる～」てなるかもしれないけど、男子が読んでかわいくなり過ぎない感じが出るんじゃないだろうか。「いいからいいから」はシリーズあり。共同注意に頼り、基本的に絵を指さしたりしない（気が散らないように動きを少なく）というのは今回学びました。
	どろんこハリー	ジーン・ジオン	マーガレット・ブ ロイ・グレアム	福音館書店	
	おおきなかぶ	トルストイ	佐藤忠良	福音館書店	
特にテーマは決まっていま せんでした。 5歳児対象のおもしろそう な本や自分の好きな絵本を 選びました。	ちいさなきいろいかさ	にしまさかやこ	角野栄子	金の星社	「しょうがっこうへいこう」はクイズがあたりミツケのように何かを探したりする絵本なので読み終わるのにだいぶ時間がかかりました。今回、実際に読み聞かせをしてみ て大人相手でちょっと恥ずかしさもありましたがお互いに 研修とういことで相手を5歳児と思い「どうかな?」「分 かる?」と声をかけながらできたことはよかった。
	めっきらもっきらどおんど ん	長谷川摂子	ふりやなな	福音館書店	
	しょうがっこうへいこう	斎藤 洋	田中六大	講談社	
お風呂に入った後、お昼寝 をするという流れで絵本を 選んだ。	もりのおふろ	西村敏雄		福音館書店	「たいへんなひるね」は季節が春先の設定になっており、 季節感が合わなかった。下読みをする時間がなかったの で、読むまで気づかなかった。下読みの重要性を認識し た。
	たいへんなひるね	さとうわきこ	さとうわきこ	福音館書店	
聞いている子どもが楽しい 気分になれる本を選んだ (明るくポップな雰囲気 の絵で、ハッピーエンドの もの)。	ルラルさんのにわ	いとうひろし	?	ほるぷ出版	ページをめくるタイミングや読むスピードをどのようにす れば聞き手の注意をひけるのかを考えながら読んだので すが、初めてではなかなか難しかったです。今回選んだ絵本 は、最後のページで聞き手にぱっと笑顔が広がるような内 容だったので、一度に何冊か読む場合の最後に読むのに良 いと思いました。
動物がでてくる本を選ん だ。短いお話と長いお話を 入れた。	どうやってねるのかな	やぶうちまさゆき	やぶうちまさゆき	福音館	時間があまったので最後の「びょーん」は急きよ追加した が読む順番が適切でなかったので反省。本の読む順番は、 短い本からだんだんと長い本がよいそうです。幼児が興奮 するような楽しい話のあとに、長い物語をもってくると聞 く姿勢になるのが大変なので、間に中ぐらいの物語をいれ てから長い物語をするとよいそうです。「どうやってね る」や「びょーん」は幼児が寝転んだりとび跳ねたりする 興奮する本だそうです。本を読む姿勢や本の持ち方も練習 が必要だと感じた。
	ちいさなねこ	石井桃子	横内襄	福音館	
	びょーん	まつおかたつひで	まつおかたつひで	ポプラ社	
テーマなし	びっけやまのおならくらべ	かさいまり	村上康成	チャイルド本社	
	そらいろのたね	なかがわりえこ	おおむらゆりこ	福音館	